



2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 阿波銀行
コード番号 8388 URL <http://www.awabank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括部長

(氏名) 長岡 奨
(氏名) 西 大和
配当支払開始予定日

TEL 088-623-3131
2019年12月5日

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日
特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	34,742	6.6	9,336	15.8	6,536	6.9
2019年3月期中間期	37,202	5.9	11,089	1.8	6,111	7.2

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 9,323百万円 (20.1%) 2019年3月期中間期 7,762百万円 (357.4%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	152.97	
2019年3月期中間期	140.42	

(注) 2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。1株当たり中間純利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	3,382,553	278,829	8.2
2019年3月期	3,330,769	272,331	8.1

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 278,829百万円 2019年3月期 271,331百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		4.50		22.50	
2020年3月期		22.50			
2020年3月期(予想)				22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。2019年3月期第2四半期末の配当金につきましては、当該株式併合前の金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,600	3.8	16,200	12.1	11,100	1.2	260.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期中間期	43,240,000 株	2019年3月期	43,240,000 株
期末自己株式数	2020年3月期中間期	628,746 株	2019年3月期	299,229 株
期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	42,730,128 株	2019年3月期中間期	43,522,564 株

(注) 2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	26,464	0.3	8,298	7.8	5,807	6.6
2019年3月期中間期	26,545	3.3	7,690	26.6	5,446	14.6

1株当たり中間純利益	
円 銭	
2020年3月期中間期	135.89
2019年3月期中間期	125.13

(注) 2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。1株当たり中間純利益につきましては、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	3,359,461		269,008			8.0
2019年3月期	3,308,398		261,935			7.9

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 269,008百万円 2019年3月期 261,935百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,400	0.1	15,400	2.8	10,900	4.5	255.80

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

業績の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

上記業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】の2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料につきましては、本第2四半期決算短信に添付しております。

【添付資料】

〔 目 次 〕

1. 当中間決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結の範囲の重要な変更)	10
(企業結合等関係)	10
(重要な後発事象)	11
3. 中間財務諸表	
(1) 中間貸借対照表	12
(2) 中間損益計算書	14
(3) 中間株主資本等変動計算書	15

※ 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

※ 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算概要

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2019年度上半期のわが国経済は、海外経済の減速の影響などから、輸出や生産面でやや弱めの動きがみられました。しかしながら、企業収益は総じて高水準を維持するなかで設備投資は増加基調となり、雇用・所得環境の着実な改善を背景に個人消費も底堅く推移したことなどから、景気は緩やかな拡大基調が続きました。

この間、金融・為替市場では、米中貿易摩擦への警戒感や地政学的リスクなどを背景に円高・株安が進行する場面もありましたが、期末にかけ欧米での金融緩和期待などにより反転の動きとなりました。また、長期金利は日本銀行による強力な金融緩和政策が継続され、マイナス圏での推移となりました。

県内経済につきましても、生産動向は一部で弱めの動きとなりましたが、住宅投資や雇用情勢が堅調に推移し、個人消費が持ち直しつつあるなど、総じてみれば緩やかな回復が続きました。

以上のような金融経済環境のもと、当中間連結会計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)の経営成績につきまして、経常収益は、前中間連結会計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)において連結子会社が計上した株式等売却益の反動減から、前中間連結会計期間比24億60百万円減収の347億42百万円となりました。

一方、経常費用は、貸倒引当金繰入額が減少したことなどから、前中間連結会計期間比7億7百万円減少の254億5百万円となりました。

この結果、経常利益は、前中間連結会計期間比17億52百万円減益の93億36百万円となりました。一方、親会社株主に帰属する中間純利益は、連結子会社の100%子会社化等により、前中間連結会計期間比4億25百万円増益の65億36百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

譲渡性預金を含めた預金につきましては、法人預金が減少したものの、個人預金及び公金預金が順調に増加したことから、前連結会計年度末(2019年3月31日)比166億円増加し、当中間連結会計期間末(2019年9月30日)残高は2兆9,533億円となりました。

貸出金につきましては、地公体等向け貸出金が減少したものの、主力の中小企業のお客さま向け融資に積極的に取組んだことなどから、前連結会計年度末比238億円増加し、当中間連結会計期間末残高は1兆9,233億円となりました。

有価証券につきましては、安全性・流動性を重視しつつ効率的な運用に努めた結果、前連結会計年度末比128億円減少し、当中間連結会計期間末残高は1兆370億円となりました。

また、有価証券の評価損益は、前連結会計年度末比41億円増加し、1,006億円の評価益となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期(通期)の業績につきましては、当中間連結会計期間の実績等を踏まえ、2019年5月10日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

連結業績予想

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想	68,700	15,900	11,000
今回発表予想	67,600	16,200	11,100

(参考)

単体業績予想

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	53,500	15,000	10,600
今回発表予想	52,400	15,400	10,900

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	255,631	286,512
コールローン及び買入手形	5,549	14,619
買入金銭債権	1,260	1,126
商品有価証券	952	924
有価証券	1,049,832	1,037,030
貸出金	1,899,448	1,923,327
外国為替	7,008	4,860
リース債権及びリース投資資産	28,522	29,267
その他資産	45,566	46,555
有形固定資産	35,331	36,080
無形固定資産	4,143	5,001
退職給付に係る資産	6,411	6,425
繰延税金資産	213	254
支払承諾見返	8,164	7,876
貸倒引当金	△17,265	△17,310
資産の部合計	3,330,769	3,382,553
負債の部		
預金	2,755,865	2,757,080
譲渡性預金	180,878	196,296
コールマネー及び売渡手形	3,884	17,806
債券貸借取引受入担保金	27,437	23,354
借入金	38,993	53,997
外国為替	2	47
その他負債	20,346	23,240
賞与引当金	28	22
役員賞与引当金	47	17
退職給付に係る負債	506	338
役員退職慰労引当金	12	7
株式報酬引当金	58	96
睡眠預金払戻損失引当金	466	306
偶発損失引当金	962	985
繰延税金負債	18,049	19,517
再評価に係る繰延税金負債	2,732	2,730
支払承諾	8,164	7,876
負債の部合計	3,058,437	3,103,724

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	23,452	23,452
資本剰余金	20,069	20,106
利益剰余金	160,069	165,638
自己株式	△1,043	△1,939
株主資本合計	202,548	207,258
その他有価証券評価差額金	65,837	68,933
繰延ヘッジ損益	△2,629	△2,809
土地再評価差額金	5,187	5,184
退職給付に係る調整累計額	387	262
その他の包括利益累計額合計	68,783	71,570
非支配株主持分	1,000	-
純資産の部合計	272,331	278,829
負債及び純資産の部合計	3,330,769	3,382,553

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

① 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	37,202	34,742
資金運用収益	19,381	19,411
(うち貸出金利息)	11,861	11,752
(うち有価証券利息配当金)	7,356	7,499
役務取引等収益	4,460	4,313
その他業務収益	7,603	7,603
その他経常収益	5,757	3,413
経常費用	26,113	25,405
資金調達費用	2,162	2,151
(うち預金利息)	347	482
役務取引等費用	750	475
その他業務費用	6,668	6,454
営業経費	14,125	14,278
その他経常費用	2,405	2,044
経常利益	11,089	9,336
特別利益	16	7
固定資産処分益	16	7
特別損失	237	34
固定資産処分損	31	10
減損損失	205	23
税金等調整前中間純利益	10,868	9,310
法人税、住民税及び事業税	2,978	2,598
法人税等調整額	68	165
法人税等合計	3,046	2,763
中間純利益	7,821	6,546
非支配株主に帰属する中間純利益	1,710	9
親会社株主に帰属する中間純利益	6,111	6,536

② 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	7,821	6,546
その他の包括利益	△58	2,777
その他有価証券評価差額金	△643	3,081
繰延ヘッジ損益	556	△180
退職給付に係る調整額	27	△124
中間包括利益	7,762	9,323
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	6,455	9,327
非支配株主に係る中間包括利益	1,307	△4

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	23,452	16,232	158,143	△5,313	192,515
当中間期変動額					
剰余金の配当			△984		△984
親会社株主に帰属する中間純利益			6,111		6,111
自己株式の取得				△1,838	△1,838
自己株式の処分					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		3,836			3,836
土地再評価差額金の取崩			0		0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	3,836	5,127	△1,838	7,126
当中間期末残高	23,452	20,069	163,270	△7,151	199,641

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	71,624	△2,447	5,138	1,220	75,535	13,954	282,005
当中間期変動額							
剰余金の配当							△984
親会社株主に帰属する中間純利益							6,111
自己株式の取得							△1,838
自己株式の処分							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							3,836
土地再評価差額金の取崩							0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△236	556	△0	23	343	△12,952	△12,609
当中間期変動額合計	△236	556	△0	23	343	△12,952	△5,483
当中間期末残高	71,388	△1,890	5,137	1,243	75,878	1,001	276,521

当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	23,452	20,069	160,069	△1,043	202,548
当中間期変動額					
剰余金の配当			△971		△971
親会社株主に帰属する中間純利益			6,536		6,536
自己株式の取得				△900	△900
自己株式の処分			△0	5	4
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		36			36
土地再評価差額金の取崩			3		3
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	36	5,569	△895	4,709
当中間期末残高	23,452	20,106	165,638	△1,939	207,258

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	65,837	△2,629	5,187	387	68,783	1,000	272,331
当中間期変動額							
剰余金の配当							△971
親会社株主に帰属する中間純利益							6,536
自己株式の取得							△900
自己株式の処分							4
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							36
土地再評価差額金の取崩							3
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,095	△180	△3	△124	2,787	△1,000	1,787
当中間期変動額合計	3,095	△180	△3	△124	2,787	△1,000	6,497
当中間期末残高	68,933	△2,809	5,184	262	71,570	—	278,829

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の重要な変更)

あわぎん成長企業投資事業有限責任組合は重要性が増したことにより、当中間連結会計期間から連結の範囲に含めております。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

連結子会社による自己株式の取得

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称	阿波銀リース株式会社
事業の内容	リース業務

(2) 企業結合日

2019年7月16日

(3) 企業結合の法的形式

連結子会社による非支配株主からの自己株式の取得

(4) 結合後企業の名称

変更ありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

グループ一体経営の強化を目的に、非支配株主が保有する自己株式を取得したものであります。この結果、全ての連結子会社において当行グループの議決権比率が100%となりました。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等のうち非支配株主との取引として処理しております。

3. 連結子会社による自己株式の取得に関する事項

取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金預け金	958百万円
取得原価		958百万円

4. 非支配株主との取引に係る当行の持分変動に関する事項

(1) 資本剰余金の変動要因

連結子会社において非支配株主から取得した自己株式の取得原価が、取得により減少す

る非支配株主持分の金額を下回ったことによるものであります。

- (2) 非支配株主との取引によって増加した資本剰余金の金額
36 百万円

(重要な後発事象)

連結子会社の吸収合併

当行は、2019年2月26日の取締役会において、当行の連結子会社である阿波銀ビジネスサービス株式会社を吸収合併することを決議し、2019年10月1日付で合併いたしました。

1. 取引の概要

- (1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合企業の名称 株式会社阿波銀行

事業の内容 銀行業

被結合企業の名称 阿波銀ビジネスサービス株式会社

事業の内容 銀行事務代行業

- (2) 企業結合日

2019年10月1日

- (3) 企業結合の法的形式

当行を存続会社、阿波銀ビジネスサービス株式会社を消滅会社とする吸収合併

- (4) 結合後企業の名称

株式会社阿波銀行

- (5) その他取引の概要に関する事項

グループ経営の効率化及び経営資源の有効活用を目的に、完全子会社である阿波銀ビジネスサービス株式会社を吸収合併するものであります。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	255,624	286,507
コールローン	5,549	14,619
買入金銭債権	1,260	1,126
商品有価証券	952	924
有価証券	1,059,174	1,047,029
貸出金	1,896,473	1,919,772
外国為替	7,008	4,860
その他資産	44,555	45,073
その他の資産	44,555	45,073
有形固定資産	34,854	35,614
無形固定資産	4,091	4,946
前払年金費用	5,292	5,667
支払承諾見返	8,164	7,876
貸倒引当金	△14,601	△14,557
資産の部合計	3,308,398	3,359,461
負債の部		
預金	2,760,839	2,760,899
譲渡性預金	185,228	200,546
コールマネー	3,884	17,806
債券貸借取引受入担保金	27,437	23,354
借入金	27,201	42,084
外国為替	2	47
その他負債	12,291	14,864
未払法人税等	969	1,840
リース債務	323	327
資産除去債務	111	111
その他の負債	10,887	12,584
役員賞与引当金	47	17
株式報酬引当金	58	96
睡眠預金払戻損失引当金	466	306
偶発損失引当金	962	985
繰延税金負債	17,145	18,834
再評価に係る繰延税金負債	2,732	2,730
支払承諾	8,164	7,876
負債の部合計	3,046,463	3,090,452

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	23,452	23,452
資本剰余金	16,232	16,232
資本準備金	16,232	16,232
利益剰余金	155,264	160,104
利益準備金	14,064	14,064
その他利益剰余金	141,200	146,040
固定資産圧縮積立金	557	557
株式消却積立金	995	2,995
別途積立金	122,520	129,520
繰越利益剰余金	17,127	12,967
自己株式	△1,043	△1,939
株主資本合計	193,906	197,850
その他有価証券評価差額金	65,470	68,783
繰延ヘッジ損益	△2,629	△2,809
土地再評価差額金	5,187	5,184
評価・換算差額等合計	68,028	71,158
純資産の部合計	261,935	269,008
負債及び純資産の部合計	3,308,398	3,359,461

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	26,545	26,464
資金運用収益	19,349	19,410
(うち貸出金利息)	11,864	11,754
(うち有価証券利息配当金)	7,320	7,497
役務取引等収益	3,822	3,650
その他業務収益	498	412
その他経常収益	2,875	2,991
経常費用	18,855	18,166
資金調達費用	2,141	2,136
(うち預金利息)	347	482
役務取引等費用	726	450
その他業務費用	351	77
営業経費	13,385	13,619
その他経常費用	2,249	1,881
経常利益	7,690	8,298
特別利益	16	7
特別損失	236	33
税引前中間純利益	7,470	8,272
法人税、住民税及び事業税	1,887	2,196
法人税等調整額	137	269
法人税等合計	2,024	2,465
中間純利益	5,446	5,807

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	23,452	16,232	0	16,232
当中間期変動額				
剰余金の配当				
株式消却積立金の積立				
別途積立金の積立				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	23,452	16,232	0	16,232

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	利益剰余金								
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計			
固定資産 圧縮積立金		株式消却 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金					
当期首残高	14,064	557	6,015	115,520	17,712	153,868	△5,313	188,240	
当中間期変動額									
剰余金の配当					△984	△984		△984	
株式消却積立金の積立			2,000		△2,000	—		—	
別途積立金の積立				7,000	△7,000	—		—	
中間純利益					5,446	5,446		5,446	
自己株式の取得							△1,838	△1,838	
自己株式の処分								—	
土地再評価差額金の取崩					0	0		0	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	—	2,000	7,000	△4,538	4,461	△1,838	2,623	
当中間期末残高	14,064	557	8,015	122,520	13,173	158,330	△7,151	190,864	

(単位：百万円)

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	70,795	△2,447	5,138	73,486	261,727
当中間期変動額					
剰余金の配当					△984
株式消却積立金の積立					—
別途積立金の積立					—
中間純利益					5,446
自己株式の取得					△1,838
自己株式の処分					—
土地再評価差額金の取崩					0
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	△23	556	△0	532	532
当中間期変動額合計	△23	556	△0	532	3,156
当中間期末残高	70,772	△1,890	5,137	74,019	264,884

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	23,452	16,232	—	16,232
当中間期変動額				
剰余金の配当				
株式消却積立金の積立				
別途積立金の積立				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	23,452	16,232	—	16,232

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	利益剰余金								
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計			
		固定資産 圧縮積立金	株式消却 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	14,064	557	995	122,520	17,127	155,264	△1,043	193,906	
当中間期変動額									
剰余金の配当					△971	△971		△971	
株式消却積立金の積立			2,000		△2,000	—		—	
別途積立金の積立				7,000	△7,000	—		—	
中間純利益					5,807	5,807		5,807	
自己株式の取得							△900	△900	
自己株式の処分					△0	△0	5	4	
土地再評価差額金の取崩					3	3		3	
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	—	2,000	7,000	△4,160	4,839	△895	3,943	
当中間期末残高	14,064	557	2,995	129,520	12,967	160,104	△1,939	197,850	

(単位：百万円)

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	65,470	△2,629	5,187	68,028	261,935
当中間期変動額					
剰余金の配当					△971
株式消却積立金の積立					—
別途積立金の積立					—
中間純利益					5,807
自己株式の取得					△900
自己株式の処分					4
土地再評価差額金の取崩					3
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	3,313	△180	△3	3,129	3,129
当中間期変動額合計	3,313	△180	△3	3,129	7,073
当中間期末残高	68,783	△2,809	5,184	71,158	269,008